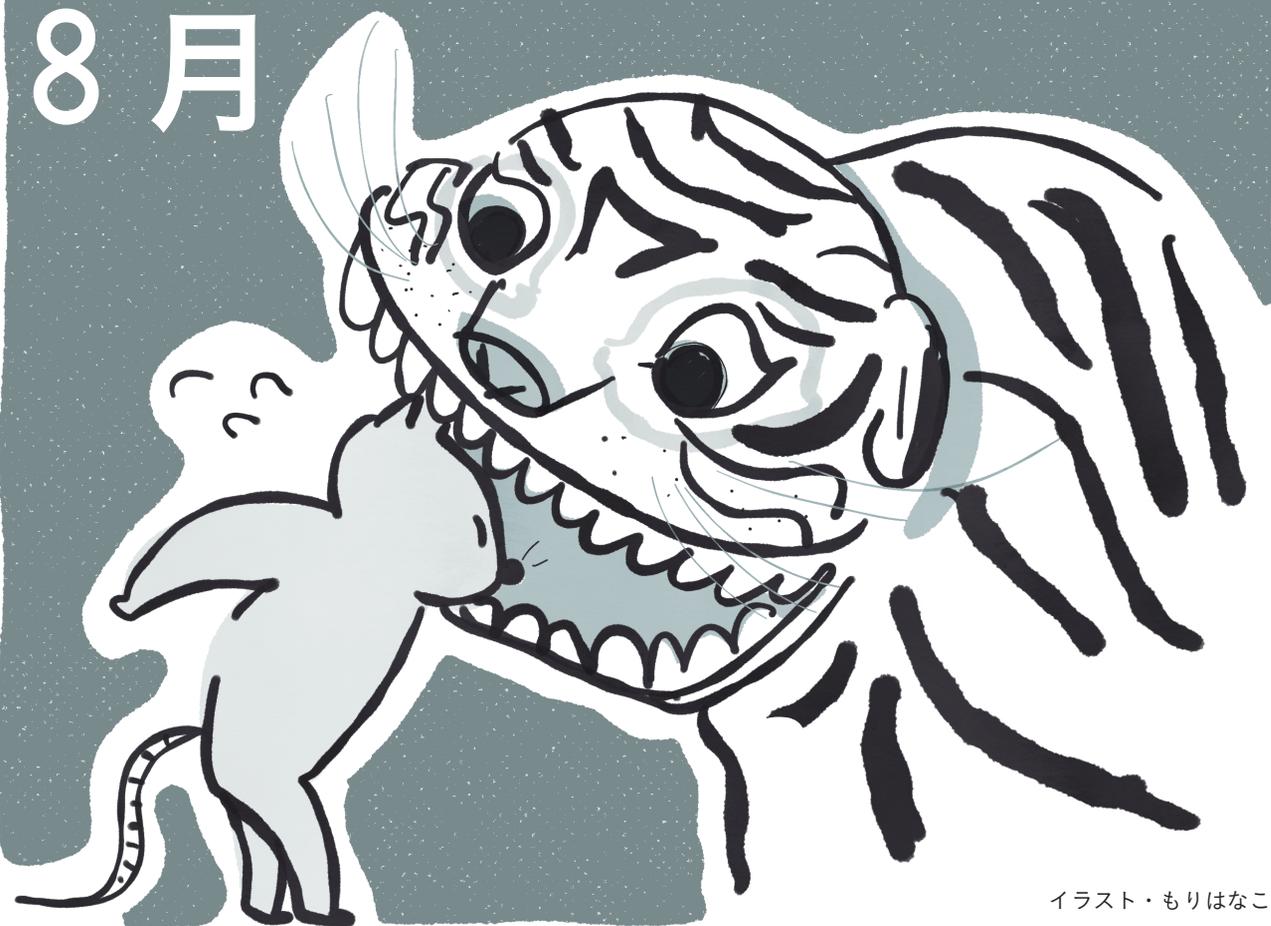


八戸ブックセンター

8月



イラスト・もりはなこ

お知らせ その①

八戸三社大祭中、開館時間・休館日を変更します。

☆八戸三社大祭 7/31 (月)~8/5 (土) 10:00 ~ 21:00

※8/1(火)・8/15(火)は、臨時開館します。 ※8/21(月)は、臨時休館します。

8月の休館日・・・8/8 (火)・8/21 (月)・8/22 (火)・8/29 (火)

お知らせ その②

八戸ブックセンターのコンセプトや見どころを

ご紹介する館内ツアーを実施しています。

* ツアー時間 20分程度

* 受付時間 11時~19時

スタッフまでお気軽にお問い合わせください!



八戸ブックセンターの
みどころを
おしえて!



8/5 (土)

アカデミックトーク

編集者は語る

大場旦 (NHK 出版) × 増田健史 (筑摩書房)

聞き手 戸田山和久 (哲学者)

編集者 対 著者！ 地球最大の決戦

「読書」という体験には、本を書く人、本を書かせる人、本を売る人、本を読む人が関わっています。今回は、NHK 出版、筑摩書房からお二人の編集者を迎えて、彼らとともに本を作った著者がシツコク絡み、編集という仕事の真相を抉り出します、なんちゃって。

大場旦 (おおば・たん)

1962 年、神奈川県生まれ。現在、NHK 出版で放送・学芸図書編集部専任部長 (NHK 出版新書、NHK ブックス担当) を務める。得意技は著者から原稿を取り立てゲラにして、すばやく本に仕立て上げること。かつては愛用のリュックの底に 3、4 冊分のゲラを忍ばせ、そのずしりとした重みを両肩に感じつつ夜討ち朝駆け、隙あらばゲラにネチネチと赤を入れるのを無上の悦びとしていた。今はリュックが軽く感じられるのがしみじみ悲しい。なんちゃって。



戸田山和久 (とだやま・かずひさ)

1958 年、東京都生まれ。哲学者。1989 年に名古屋大学教養部に職を得て以来、名古屋大学内をあちこちさまよった挙句、いまは情報学研究科に落ち着く。生来のだらしなさと怠惰さゆえの遅延で、幾多の名編集者をマットに沈めた歴戦の勇者。大場氏とは 4 回、増田氏とは 1 回対戦し、その都度、我ながらいい本をつくることができたが、お互い寿命を縮めたなあ、と思う今日この頃。



増田健史 (ますだ・たけし)

1972 年、静岡県榛原郡榛原町 (現、牧之原市) に生まれ、神奈川県相模原市で育つ。2002 年、株式会社筑摩書房入社。ちくま新書編集長、ちくま学芸文庫編集長などを経て、現在、同社取締役第 3 編集室部長。1979 年以來の広島カープファン。当時の憧れの選手は、山本浩二、高橋慶彦、岩鬼正美。座右の銘は、「プロはおそろしく守備が上手い」。



16:00 ~ 18:00 / 要予約

8/19 (土)

本のまち読書会

知の棚へのチチェローネ

～第 5 回 2 巡目の！「池上彰」本からはじめる資本論～



今年 2017 年は、『資本論』第 1 巻刊行 (1867 年) 150 周年です。でも原典と向き合うのはかなり骨が折れ、挫折しやすいもの。そこで池上彰さんによる超訳と名解説を読むことから、広大な『資本論』の世界を眺めてみましょう。今回は、引用する文献の探し方についても考察します。

※本を予めご持参いただくとより楽しめる読書会です。

14:00 ~ 16:00 / ワンドリンク制 / 要予約

本のまち読書会は、観覧のみの参加もできます！

8/25

(金)

毎月最終金曜日は！

ブック・ドリンクス



ドリンクを飲みながら、本について語らう交流会です。

事前申込不要・出入り自由ですので、お気軽にお越しください。

※持ち物は不要の読書会ですが、ご紹介したい本がある場合はご持参ください。

18:00～20:00 / ワンドリンク制 / 予約不要

8/26

(土)

執筆・出版ワークショップ

郷土の歴史のつむぎかた

講師・三浦忠司

(八戸歴史研究会 会長・安藤昌益資料館 館長)



『八戸藩「遠山家日記」の時代』（岩田書院）や、『よみがえる八戸城下』（デーリー東北新聞社）など、三浦氏は八戸に関する本を多数執筆されています。今回の講座では、本の書きかたやまとめかた、人に読んでもらうための工夫など、ご自身の経験をもとに「郷土の歴史のつむぎかた」についておはなししていただきます。

※参加は八戸市民作家登録（カンヅメブース利用者登録）が必須です。

14:00～16:00 / ワンドリンク制 / 要予約

8/27

(日)

本のまち読書会

祝・第157回直木賞受賞！

「月の満ち欠け」を読む2



「パワープッシュ作家」開催中の、佐藤正午さんの「月の満ち欠け」。企画の一環として6月に読書会を開催いたしました。このほど直木賞を受賞したことを記念して、第2弾を開催します。「月の満ち欠け」の内容についてはもちろん、この作品が完成するまでのストーリーを、佐藤正午さんのインタビューなどから読み解いていきましょう。読まずに参加も可能ですが、結末の種明かしを許せる方のみご参加ください！（なお、司会・進行は当館スタッフが行います）

※お持ちであれば、『月の満ち欠け』ご持参ください。

14:00～16:00 / ワンドリンク制 / 要予約

7/24 (月)
|
9/24 (日)

ギャラリー

寺山修司 言葉の森



青森県出身で八戸にも住んだことがあり、文芸・演劇・映像・写真など、さまざまなジャンルで活躍した寺山修司。その作品は没後 30 余年を経た現在も、たくさんの人を魅了しつづけています。今回の展示は、“言葉の魔術師”と評されることも多い寺山が生み出した、“言葉”の魅力に焦点をあてた展示となっておりますので、ぜひゆっくりとご覧ください。また、今回の企画は、三沢市にある寺山修司記念館のご協力の下で開催しています。本展示と併せて、ぜひ寺山修司記念館もご覧いただき、寺山の世界をより深く感じていただければ幸いです。

9/10 (日) には、佐々木英明氏 (寺山修司記念館館長) と、笹目浩之氏 (テラヤマ・ワールド代表取締役) による、ギャラリートークを開催します! 8/10 (木) より受付開始予定です。

寺山修司記念館開館 20 周年を記念して、8月6日 (日) に、「幻想市街劇『田園に死す』三沢篇」が開催されます。八戸市内でも市街劇参加券 (チケット) 前売券を販売しております。ぜひ、今回の八戸ブックセンターの展示と併せてお楽しみください。

八戸市内販売場所…さくら野百貨店インフォメーション/三春屋/ローソンチケット他
詳しくは、<https://www.terayamaworld.com/2017/shigaigeki/index.html> まで!



南郷名画座 8/18 (金) ~ 8/19 (土)

今年の南郷名画座には女優の片桐はいりさんがスペシャルトークゲストとしてやってくる! 個性派女優として知られる片桐さんですが、エッセイストとしても活躍されています。映画にまつわるお話がもりだくさんの「もぎりよ今夜も有難う」や、家族をめぐるエッセイ「グアマテラの弟」など、八戸ブックセンターでも販売中です!



八戸ブックセンター
HACHINOHE BOOK CENTER

〒031-0033

青森県八戸市六日町 16 番地 2 Garden Terrace 1 階

TEL 0178-20-8368 FAX 0178-20-8218

開館時間: 11:00 ~ 20:00

休館日: 毎週火曜日 (祝日の場合はその翌平日)、1/1、および 12/29 ~ 12/31

最新情報・イベントのお申し込みは・・・

web

<https://8book.jp>

こちらもチェック!

twitter

@hachibookcenter

facebook

@hachinohebookcenter